

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 &lt;第57号&gt;

**かながわ異グ連ニュース**

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議 理事(事務局長) 芝 忠  
 〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センター5F  
 TEL045-633-5142 FAX045-633-5194  
 Email: [zan25564@nifty.com](mailto:zan25564@nifty.com) <http://www.kanagawa-iguren.com>

**第1回条例づくりセミナーを開催 – 反響多く(07.05)**

芝 忠

5月29日、「中小企業振興条例を考える会」を中小企業センターで開催しました。当初40名程の規模で考えていましたが60名も集まり大変盛況でした。県下の協同組合1200団体を組織している神奈川県中小企業団体中央会と純民間で会員500名を擁している神奈川県中小企業家同友会と弊かながわ異グ連が共同して“勉強会”の開催を呼びかけたものです。他県ではこのような共同事業は少なく、従来も3団体の共同事業がありましたので比較的スムーズに主催企画がまとまりました。神奈川新聞が1面で予告記事を掲載するなどマスコミからも注目され、日刊工業新聞が6月6日付で解説記事を掲載してくれました。

当日は、基調講演をこの分野で先進的に調査研究をやっておられる島根県立大学講師、松永桂子さんに依頼しました。松永さんは自ら調査した全国自治体の産業振興策や予算などについてふれた後、島根県浜田市や斐川町の事例を説明しました。

神奈川県は県も市町村も条例化の面では遅れており、松沢知事の全国最先端の「中小企業活性化条例(仮称)」08年度までにつくるという方針には大いに期待されます。

後半の討論会で私から県内50団体を回ってセミナー参加を要請した経過報告と神奈川の条例化のポイントを3つ挙げました。①条例と連動する中小企業団体や中小企業者の要求を具体的な施策化すること②県だけでなく、市町村も同時並行で条例化を図ること③神奈川県は取りわけ大企業の影響が強いので、先行した千葉県の条例を参考にしつつ神奈川ならでの大企業への協力事項を明記すること、を提案しました。

会場からは同友会の全国本部からの事例紹介や、工業技術研修センターや民商その他の中小企業団体、中小企業経営者からの率直な意見が述べられました。司会の石館さんからは神奈川同友会の方針で自ら「推進本部長」に就任した報告が紹介され、中央会の稲野部長が纏めの挨拶をして終了しました。行政からは県と川崎市が参加、商工会連合会・工業協会、川崎商工会議所、神産貿・経営診断協会、異業種交流グループ、ベンチャー企業など幅広い参加でした。終了後も余韻が冷めやらず、15名が交流懇親会に流れました。

参加者アンケート(回収29枚)では8割の人が「参考になった」と回答、「難しい話の討論かと思っていましたが、現実的でわかりやすい話が多く、役所の方で民間をよく理解してくれている人がたくさんいる事がわかり大変有意義でした(企業経営者)」という評価の反面、「条例の役割が不明」「具体的事例が欲しい」「現状の不満の話」などの厳しい感想もありました。

次回はさらに積極的な討論の場にしましょう。中小企業の経営者の方々も奮ってご参加下さい。

**次回のご案内****第2回中小企業振興条例づくりセミナー(勉強会)**

日時: H19年07月27日(金) 17:00~20:30 (希望者へは懇親会をセットします)

場所: 神奈川中小企業センター13階 第二会議室

テーマ(案): 「中小企業振興条例と千葉県の条例紹介」 神奈川大学・大林教授と千葉県庁からの講師を予定。

**神奈川異グ連“第24回総会(H19年度)”開催案内**

日時: H19年06月21日(木) 13:00開場 13:30~19:00

13:30~14:30総会、14:45~16:30記念講演、17:15~19:00懇親交流会

総会議事: 2006年度事業結果と決算報告、2007年度事業計画と予算及び新役員の審議と新役員紹介など

場所: **ブルーズベイホテル4階 潮路会議室**

横浜市中区花咲町1-23-2 JR桜木町駅改札出口右側

講演: 「**循環型鉛筆産業システム構築への挑戦**」

東京都異業種グループ「H14」会長・杉谷和俊氏(北星鉛筆社長)

会費: 無料(但し懇親会参加者は、2000円を申し受けます。)

注: 懇親会場は神奈川中小企業センター5F産業交流プラザです。

問合せ、申込: 神奈川県異業種グループ連絡会議事務局 芝、八幡、島津龍男、島津俊之 045-633-5142

**産学官交流サロンのコーナー****第8回(05月14日)西湘サロンの報告**

吉池正樹 BC

今回の話題は「商標とは！知ろう。取ろう。儲けよう。」で、神奈川中小企業センター知的財産戦略統括コーディネーターの森啓次さんが熱弁をふるわれました。新聞社の取材も入り、また参加者も多く盛況でした。お話の内容は商標の重要性、商標法の最近の改正情報（下記）等興味あるものでした。詳しく知りたい方は神奈川中小企業センター森さんにお問い合わせください。

**<改正情報>**

1. 「小田原のかまぼこ」「足柄茶」と言った地域団体商標の出願受付が18年4月より開始された。出願人は地域団体であることが必要。
2. 小売・卸売業者が店舗の看板、従業員の制服、レジ袋等へ商標を使用する小売等役務商標の出願受付が19年4月より開始された。従来は取扱商品毎に権利取得をする必要があり、手続や費用の負担が大きかったが、これが軽減された。

**おなじみ尾上町サロン**

日時：毎月第一・三金曜日（7月6日、7月20日）会場：神奈川中小企業センター5F産業交流プラザ  
連絡問合せ：神奈川異グ連事務局 芝、八幡、島津龍男、児玉、鈴木 045-633-5142

**第9回 西湘サロンの開催案内**

日時：H19年07月09日(月)18:00~20:00  
会場：あいおい損保小田原支社 3F会議室  
小田原市城山1-6-22 瀬戸ビル  
話題：「**小田原から楽園沖縄へ～島旅の勧め**」  
(有)島旅ツーリスト 代表取締役 植田裕範氏  
おだわら街なか起業家支援センター入居のベンチャー企業です。  
問合せ、申込：神奈川異グ連事務局 芝、島津俊之、吉池  
参加費：1000円 045-633-5142

**第21回横浜サロンの開催案内**

日時：H19年07月26日(木)18:00~20:30  
会場：ヘリオス関内ビル 2F会議室  
横浜市中央区元浜町3-21-2  
話題：神奈川県中小企業家同友会理事・政策部長であり、(株)開明製作所代表取締役の石館治良氏より  
話題を提供いただく予定です。  
問合せ、申込：神奈川異グ連事務局 芝、池谷、杉本  
参加費：1000円 045-633-5142

**第21回三浦半島経済人サロン**

日時：7月19日(木)18:00~20:30 参加費：1000円  
会場：神奈川新聞社横須賀支社 5F会議室  
横須賀市小川町21-9(京浜横須賀中央駅10分)  
話題：「**三浦ブランド認定事業の創設**」  
三浦商工会議所 内藤 功氏、  
(有)くろば亭社長 山田芳央氏  
問合せ、申込：神奈川異グ連事務局 八幡 045-633-5142  
防衛大学名誉教授 鶴野 046-836-6785

**第20回川崎経済人ネットワークサロン**

日時：8月7日(火)18:00~20:30  
会場：神奈川サイエンスパーク西棟310会議室  
川崎市高津区坂戸3-2-1KSP西棟3F  
話題：川崎市のアジア起業家村で活躍中の牟田口様  
から「**グローバル化の中での川崎の現状と課題**」  
(仮題)について話題を提供いただく予定です。  
問合せ、申込：神奈川異グ連事務局 芝、松井、渡部  
参加費：1000円 045-633-5142

**新しい形の産学交流サロン“のげ浮世床”(通称:野毛サロン)**

織方BC

本誌先月号で予告いたしましたが、「野毛・関内地域活性化プロジェクト」のメンバーが中心となり、次の通り内容を決  
定し準備しています。皆様ぜひお誘い併せの上、多数ご来場ください。お待ちしております！！

(浮世床とは、江戸時代に床屋として繁盛した店には、自然と人が集まり当世風に言えば、サロンの雰囲気呈したと言う)

ときは :平成19年07月02日(月)14:30開場 15:00開演~20時中締め

ところは :横浜にぎわい座(小ホール) 横浜市中区野毛町3-110-1 電話045-231-2525

なかみは :15:00~17:00講演と対談「野毛今昔物語」 青少年センター齊田勝彦氏、金久保果物店金久保久雄氏他

17:00~18:00話題提供「**キリンビールと横浜開港**」ドラフトマスターズスクール 内田圭介氏

18:00~20:00アトラクションとフリートークで大いに盛り上がっていただきます。

おかねは :交流会費として(飲めない人も)2000円頂きます(前売り券も有りますよ！1800円)

前売り券やチラシは常時、異グ連事務局に置いてありますので、プラット寄って下さい。

といあわせ:神奈川異グ連事務局 芝、織方、池谷、杉本 T045-633-5142、F045-633-5194

**かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況****まんてんプロジェクト最近の話題**

千田BC

- まんてん会員数は昨年度末で92社であったが、5月末現在100社となった。24社でスタートした時点では目標を100社としたが、3年8ヶ月で達成したことになる。
- 昨年度にJASPAが扱った受発注案件は前年度比50%増の約300件と順調な伸びであった。今年度からは、受発注のほか自主開発プロジェクトを強化するべく企画中である。テーマは小型人工衛星、航空機部品、昨年度から継続しているEDI、一般部品などの自主開発と製造である。
- 全国商工新聞4月23日の一面トップに「夢かける中小企業集団」という表題でまんてんプロジェクトが大きく報道された。  
ベンチャー情報の雑誌「コロンブス」5月号は、「中小企業発宇宙ビジネスが始動」という特集記事を組み、その中でまんてんプロジェクトを大きく紹介した。  
5月31日の日刊工業新聞1面に、まんてんの会員である水上飛行機開発事業協同組合が進める新型フロートに関し、強化プラスチック協会の発表として「FRPフロート商品化、超軽量水上飛行機向けに本年秋から販売開始」という記事が大きく掲載された。
- 6月8日に19年度まんてん第一回まんてん総会を開催した。まんてんプロジェクトの運営会議の後、会員以外の参加も出来るセミナーを開催し盛況であった。テーマは航空機部品製造の品質保証 JISQ9100に関するもので、参加者から活発な質問も出た。  
詳細問合せは、<http://www.manten-project.org/>

**シフト21**

有村BC

- 「シフト21」は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種・業態を問わない幅広い交流を目的に、原則第二火曜日に定例会を開催しております。(場所はかながわ県民センター)
- 6月定例会は6月12日(火)に“木の歯車で動く機械式の時計”を手作りし、東急ハンズ賞を受賞した栗田嘉夫氏に、時計づくりにかける思い、開発と実用化への経緯などをお話いただきました。
- 7月定例会は7月10日(火)に、横浜市まちづくり調整局住宅部住宅計画課担当係長 木村利恵氏に「横浜市アントレプレナーシップ”空き家活用推進”事業について」というテーマでお話をお伺いする予定です。
- シフト21ではゲストの皆様の参加を歓迎しております(初回参加は無料)。お問合せは有村までお願いいたします。(hda00467@nifty.com)

**第74回日韓ビジネス協議会(報告)**

高橋導徳BC

- 5月例会は総会をかねて開催されました。
- 日本企業/紹介・・・(株)アクセス21部長 今野春美氏  
「使い勝手抜群のビジネス専用機の楽一」の実機を設置して紹介いただいた。  
今使用している伝票をそのまま利用、売上帳・請求書もラクラク自動作成、様々な業種・業態にフィット、電子ファイリングでラクラク検索可能など多くの特徴がある。
  - 2007年度版中小企業白書について・・・神奈川異グ連理事 芝忠氏  
07年度版中小企業白書を紹介いただいた。経営力を高める人材確保を強く指摘した。また「地域」に焦点を当て、地元の資源を生かしどのように活路を切り開いたか、その実態など取り上げられている。
  - 韓国企業の調査依頼について・・・事務局、最近、韓国企業の調査依頼、韓国企業からの問い合わせ、韓国企業への売込みなどの相談が多くなってきている。
  - 基調講演：「高速インターネットに接続できる電力線通信の開発」スリーテック(株)代表取締役 久野啓一氏  
昨年の11月に日経新聞でも大きな見出しで紹介されていた。PLC (Power Line Communication) 電気を供給するための配電線に、高い通信信号をのせて遠距離まで送る技術として確立した。日本では2006年9月に使用認可がされている。電源があればどこでもインターネットに接続が可能である。  
TV会議システムの実機による紹介もされた。出張費の大幅削減、ケータイ、PC、会議室のTVでも可能、世界50カ所まで同時接続、時間の有効活用など利点がある。

**第75回日韓ビジネス協議会の開催案内**

**日 時**：H19年6月20日(水)15:00～17:00 **場 所**：神奈川中小企業センタービル5階 会議室内  
**内 容**・日本企業紹介/日興産業(株)・韓国中小企業振興公団の本年度の活動方針・韓国＝米国 FTA に関して  
**基調講演**：「**溶融アルミめっきの特性と韓国溶融めっき業界の動向**」伸光金属工業(株)品証技術部長 月岡泰夫氏  
**連絡申込先**：TEL/FAX045-311-0094 高橋迄 MAIL：[mtakahas@tb3.so-net.ne.jp](mailto:mtakahas@tb3.so-net.ne.jp)

関連イベントなどのおしらせ

**H19年度新規成長産業事業化促進事業****神奈川コンソーシアム事業2007発足会**

神奈川中小企業センター交流支援課

神奈川県において成長が期待される新規成長産業の事業化を、企業、大学、研究機関等との連携により推進していきます。今回の発足会では、今年度採択プロジェクトテーマの発表ならびに、パートナー企業の募集を行います。

**日時：6月25日(月) 13:30～19:00** 定員：100名 参加費：無料(交流会参加者は、2000円)  
基調講演：(13:40～15:10)「産学連携によるイノベーションと起業家育成」

講師 法政大学大学院イノベーション研究科教授 岡本 義行 氏  
プロジェクトテーマの発表ならびにパートナー企業の募集 (15:20～17:30)

- ・ 第一塗装株式会社「粉体塗装の作業工程効率化に関する研究開発」
- ・ ハードネットワーク合資会社「固体格子運動に基づいたエコ発電と音響効果の開発及びIT機器への応用」
- ・ 三協興産(株)「果汁・甘味飲料等廃棄物からの資源化サイクル中間原料となる高濃度糖類液生産の事業化」
- ・ 東立化工株式会社「減圧して鮮度を保持する装置の開発・製造」
- ・ 有限会社天伸「バリアフリー階段の開発」
- ・ 株式会社ゼオシステム「光IDタグモジュールと応用製品の開発」
- ・ アセイ工業株式会社「環境負荷物質(水銀)を含まない可逆性示温材(サーモセンサー)の開発」
- ・ ECO株式会社「再生紙リサイクルネットワークを形成するシュレッターの調査研究」
- ・ 株式会社ボンド「湘南・異業種混合地域ブランド開発研究会の発足による商品開発」
- ・ 情報芸術研究所株式会社「(ユビックウエア)ソリューション開発販売事業」
- ・ 日環整備株式会社「複合繊維樹脂アースワンをバインダーとする新建材の開発と事業化」

交流会 (17:30～19:00)

お問い合わせ・申込：期限 6月20日(水)

交流支援課 Tel045-633-5194、Fax045-633-5192、[kouryuu@ksc.or.jp](mailto:kouryuu@ksc.or.jp)**中小企業のネットワーク戦略****～自立・連携型企業を目指して～**

中小企業全国フォーラム「新連携もの作り」(6月19日、20日)の二日目に、(財)中小企業異業種交流財団が標題のパネルディスカッションを開催します。

**日時：6月20日(水)10:10～12:00**

場所：東京国際フォーラム展示ホールEブロック地下2F  
コーディネーター：TAMA産業活性化協会 岡崎秀人氏  
パネラー：ハリマ産業(株)社長 大久保敏行氏

(千葉県異業種交流融合化協議会相談役)  
特殊電装(株)社長 津屋和夫氏  
(東京都異業種交流グループ連絡協議会会長)  
(株)スカイテクノ代表取締役 吉澤 茂氏  
(川越異業種蔵部 会員)

**「札幌IT&BIOビジネスマッチング****with横浜/川崎**

北海道の企業と首都圏の企業との事業マッチング。

**日時：7月24日(火)14:30～18:00**

場所：パシフィコ横浜 自由参加、無料です。

内容(問合せは横浜市、川崎市の各経済産業局へ)

IT系：SOC(株)、(株)3L、(株)ネクステック、ほくでん情報テクノロジー(株)、北都システム(株)、北海道地図(株)  
BIO系：(株)イーベック、北日本化学(株)、(有)クロムソームサイエンスラボ、シーズテック(株)、(株)バイオマティクス、(株)プライマリーセール、北海道曹達(株)

主催者：札幌市、北海道経済産業局、他

横浜市、川崎市、他

後援者：北海道、関東経済産業局、横浜・川崎CCI、他

## 編集室の“ごまめの歯軋り”

美しい国での政官民あげての不祥事にあきれ

もう「枚挙にいとまがない」ほどあきれた話題が続く。いま一番ホットなのは年金問題で、日本中が湧いている。5千万件という膨大な不明データとのことであるが、社会保険庁の職員の方々は、月一人一件発生するデータ(?)の総量からみれば「大した事は無いよ」と腹の中では思っているのではないかと勘ぐりたくもなる。

そもそも「年金は本人が要求しなければ貰えない」という制度がどうして出来たのだろう。“他人から借りた金は請求が無ければ返さない”という御仁とは付き合いたくはないが、お国であれば否応なしに付き合いざるを得ない。

優良企業の多くは、毎日朝礼などで「理念や行動規範など」を全員で唱和している。美しい国の優良なお役所も毎日朝礼で「公僕たる行動規範など」を唱和してもらいたいものだ。

(小野川)

皆様からのご投稿をお願いいたします。(会報編集担当)mail [t-onogawa@pro.odn.ne.jp](mailto:t-onogawa@pro.odn.ne.jp) 小野川へお送りください。

神奈川異グ連への連絡問合せは、事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 芝、八幡、島津(龍)、杉本、児玉へ